

平成24年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成24年11月2日

上場会社名 株式会社 大塚家具 上場取引所 大
 コード番号 8186 URL <http://www.idc-otsuka.co.jp>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 大塚 久美子
 問合せ先責任者（役職名） 執行役員広報部長（氏名） 岩本 修司 (TEL) 03-5530-5566
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第3四半期の業績（平成24年1月1日～平成24年9月30日）

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第3四半期	40,184	2.4	431	265.2	541	133.3	296	—
23年12月期第3四半期	39,237	△6.4	118	—	232	—	△645	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
24年12月期第3四半期	15.78		—					
23年12月期第3四半期	△33.25		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年12月期第3四半期	41,132	31,869	77.5	1,719.36
23年12月期	41,751	32,666	78.2	1,683.90

(参考) 自己資本 24年12月期第3四半期 31,869百万円 23年12月期 32,666百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	0.00	—	40.00	40.00
24年12月期	—	0.00	—	—	—
24年12月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の業績予想（平成24年1月1日～平成24年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	56,386	3.7	1,440	25.2	1,576	20.9	876	330.0	46.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

24年12月期3Q	19,400,000株	23年12月期	19,400,000株
-----------	-------------	---------	-------------

② 期末自己株式数

24年12月期3Q	864,414株	23年12月期	394株
-----------	----------	---------	------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年12月期3Q	18,777,590株	23年12月期3Q	19,399,612株
-----------	-------------	-----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) セグメント情報等	6
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6
4. 補足情報	6
(1) 商品分類別売上高	6
(2) 店舗、建装その他売上高	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間は、復興需要等を背景に緩やかな景気回復基調が見られていたものの、世界景気の減速や金融資本市場の変動等の影響を受け、後半にかけて先行きがより不透明な状況になりました。

このような環境のもと、当社は、成長に向けた事業戦略の展開による売上拡大を目指し、顧客認知の改善に注力するとともに、店舗網再編や円高環境を活かした商品開発に取り組みました。

顧客認知の改善につきましては、マーケティング戦略全体の見直しとともに、新規顧客獲得で重要性の高いウェブサイトの情報の質と量の向上を企図した2月の全面改修と7月の第二次改修など、当社がお客様に提供できる価値を適切に反映させるために、さまざまな広告宣伝・販売促進制作物のブラッシュアップに取り組みました。同じく2月には、開店5周年を迎えた名古屋栄ショールームにおいてリニューアルを行い、店内を改装するとともに、路面からの視線を遮断していた壁を撤去し外部から店内を見渡せるようにしたことで、同店に対する認知度、客数ともに大幅に向上しました。続いて、4月には春日部ショールームが15周年、Modern Style Shop 淀屋橋が5周年、9月には大阪南港ショールームが15周年、福岡ショールームが10周年を迎え、各店舗においてそれぞれの特長を活かしたリニューアルを行いました。また、買い替え需要喚起と長期的な顧客リレーション構築のため、インテリアプランニングや定期点検など、家具・インテリアに関連する有料・無料のサービスを拡充、メニュー化し、提供を開始いたしました。

店舗網再編につきましては、3月に日本橋店を閉店して銀座本店へ統合し、店舗のスクラップアンドビルドが一巡しました。

商品開発につきましては、円高環境を活かして、ヨーロッパ製商品をはじめとする輸入品の開発に積極的に取り組み、当四半期累計期間の輸入商品売上高比率は前年を上回って推移しました。また、オリジナルブランド化推進の一環として、4月には米国の老舗メーカーであるキングスダウン社と共同開発した新たなマットレスブランド「レガリア」を、8月にはリネン・ピローなどのベッドウェアの新ブランド「アルテナ」を発売いたしました。

以上の結果、売上高は401億84百万円(前年同期比2.4%増)となりました。主な内訳は、店舗が397億63百万円(前年同期比2.9%増)、コントラクトが3億68百万円(前年同期比32.3%減)となっております。

売上総利益は、227億11百万円(前年同期比3.1%増)となりました。販売費及び一般管理費は、222億79百万円(前年同期比1.7%増)となり、営業利益は4億31百万円(前年同期比265.2%増)、経常利益は5億41百万円(前年同期比133.3%増)、四半期純利益は2億96百万円(前年同期は6億45百万円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

① 資産

当第3四半期会計期間末における総資産は411億32百万円となり、前事業年度末と比較して6億19百万円(1.5%)の減少となりました。

これは主に、受取手形及び売掛金の減少5億44百万円、商品の増加5億35百万円、投資有価証券の増加6億90百万円、差入保証金の減少5億50百万円によるものです。

② 負債

当第3四半期会計期間末における負債は92億62百万円となり、前事業年度末と比較して1億77百万円(2.0%)の増加となりました。

これは主に、支払手形及び買掛金の減少6億58百万円、賞与引当金の増加1億62百万円によるものです。

③ 純資産

当第3四半期会計期間末における純資産は318億69百万円となり、前事業年度末と比較して7億97百万円(2.4%)の減少となりました。

これは主に、四半期純利益による利益剰余金の増加2億96百万円、配当による剰余金の減少7億75百万円、自己株式の取得による減少7億99百万円、その他有価証券評価差額金の増加4億82百万円によるものです。

自己資本比率は前事業年度末と比較して0.7ポイント低下し77.5%となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年12月期の業績予想につきましては、平成24年8月3日公表の「平成24年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」から変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,123,522	6,951,563
受取手形及び売掛金	3,511,416	2,967,257
商品	13,045,279	13,580,448
未収還付法人税等	5,490	5,134
その他	1,707,950	1,671,441
貸倒引当金	△280	△240
流動資産合計	25,393,379	25,175,605
固定資産		
有形固定資産	3,110,682	3,027,808
無形固定資産	77,043	71,375
投資その他の資産		
投資有価証券	5,530,046	6,220,463
差入保証金	6,709,094	6,159,042
その他	933,231	479,337
貸倒引当金	△1,600	△1,600
投資その他の資産合計	13,170,773	12,857,242
固定資産合計	16,358,499	15,956,426
資産合計	41,751,878	41,132,032
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,744,075	3,085,790
未払法人税等	86,632	45,678
賞与引当金	110,748	273,408
販売促進引当金	42,322	42,852
その他	4,085,591	4,806,812
流動負債合計	8,069,370	8,254,542
固定負債		
役員退職慰労引当金	449,976	463,496
資産除去債務	322,283	327,145
その他	243,319	217,487
固定負債合計	1,015,579	1,008,129
負債合計	9,084,949	9,262,672
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,080,000	1,080,000
資本剰余金	3,690,470	3,690,470
利益剰余金	28,279,931	27,800,204
自己株式	△893	△800,855
株主資本合計	33,049,508	31,769,819
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△382,579	99,540
評価・換算差額等合計	△382,579	99,540
純資産合計	32,666,928	31,869,359
負債純資産合計	41,751,878	41,132,032

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)
売上高	39,237,168	40,184,026
売上原価	17,213,394	17,472,829
売上総利益	22,023,773	22,711,196
販売費及び一般管理費	21,905,697	22,279,975
営業利益	118,076	431,220
営業外収益		
受取利息	2	2
保険配当金	50,996	50,922
受取配当金	50,308	64,983
その他	17,550	27,566
営業外収益合計	118,857	143,475
営業外費用		
保証金支払利息	2,875	2,369
固定資産除却損	557	24,335
その他	1,395	6,528
営業外費用合計	4,828	33,234
経常利益	232,105	541,462
特別利益		
投資有価証券売却益	8,599	—
特別利益合計	8,599	—
特別損失		
減損損失	7,126	4,089
ゴルフ会員権評価損	525	—
投資有価証券評価損	57,602	—
災害による損失	349,031	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	491,623	—
特別損失合計	905,909	4,089
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△665,204	537,373
法人税、住民税及び事業税	22,605	22,575
法人税等調整額	△42,801	218,539
法人税等合計	△20,195	241,115
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△645,008	296,257

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当社の報告セグメントは、家具販売事業のみであり、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 商品分類別売上高

区分	前第3四半期累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)	前年同期比 (%)
	金額(千円)	金額(千円)	
家具			
収納家具	1,161,925	1,057,483	91.0
和家具	197,546	179,235	90.7
応接	8,818,195	8,902,563	101.0
リビングボード	2,447,848	2,236,694	91.4
学習・事務	2,002,324	2,113,675	105.6
ダイニング	7,507,660	7,885,177	105.0
ジュータン・カーテン	3,431,688	3,415,393	99.5
寝具	9,663,760	10,772,551	111.5
電気・住器	1,397,289	1,369,082	98.0
単品	1,396,745	1,276,699	91.4
リトグラフ・絵画	32,652	15,968	48.9
その他	1,127,766	912,805	80.9
売上高	39,185,404	40,137,330	102.4
不動産賃貸収入	51,764	46,695	90.2
合計	39,237,168	40,184,026	102.4

(2) 店舗、建装その他売上高

区分	前第3四半期累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)	前年同期比 (%)
	金額(千円)	金額(千円)	
店舗	38,636,962	39,763,713	102.9
建装	544,866	368,875	67.7
その他	55,339	51,437	92.9
合計	39,237,168	40,184,026	102.4